

「きぼう」利用の週間予定表

2012年10月22日現在

月日	曜日	イベント内容		
10月22日	月		Resist Tubule 実験	[継続実施中] ○船内利用 ・NanoStep実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・4K極低温機械式冷凍機の技術 データ取得(SMILES) ・ポート共有実験装置(MCE)を使用した実験
10月23日	火			
10月24日	水	・MEDAKA実験準備	Microbe III (サンプル採取)	
10月25日	木	・Area PADLES取付け	Area PADLES	
10月26日	金			
10月27日	土			
10月28日	日			
			MEDAKA 実験	

注：日付は日本時間

注：上記の予定は2012年10月22日現在の予定であり、計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- Resist Tubule: 植物の抗重力反応機構—シグナル変換・伝達から応答まで
(代表研究者:保尊 隆享 大阪市立大学大学院理学研究科教授)
 - MEDAKA: メダカにおける微小重力が破骨細胞に与える影響と重力感知機構の解析
(代表研究者:工藤 明 東京工業大学大学院理工学研究科教授)
 - PADLES: 受動積算型宇宙放射線線量計
 - Microbe III: 国際宇宙ステーション内における微生物動態に関する研究
 - NanoStep: 微小重力における溶液からのタンパク質結晶の成長機構と完全性に関するそ
(代表研究者:塚本勝男 東北大学大学院理学研究科教授)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ

「きぼう」利用の週間予定表

2012年10月22日現在

月日	曜日	イベント内容		
10月29日	月	NanoStep 実験 (第2回)	[継続実施中] ○船内利用 ・Area PADLES ・MEDAKA実験	
10月30日	火			
10月31日	水			
11月1日	木		○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP)	
11月2日	金		・全天のX線天体の監視(MAXI)	
11月3日	土		・4K極低温機械式冷凍機の技術 データ取得(SMILES)	
11月4日	日		・ポート共有実験装置(MCE)を使用した実験	

注：日付は日本時間

注：上記の予定は2012年10月22日現在の予定であり、計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- MEDAKA: メダカにおける微小重力が破骨細胞に与える影響と重力感知機構の解析
(代表研究者: 工藤 明 東京工業大学大学院理工学研究科教授)
 - NanoStep: 微小重力における溶液からのタンパク質結晶の成長機構と完全性に関するその場観察による研究
(代表研究者: 塚本勝男 東北大学大学院理学研究科教授)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ